



Create your future

株式会社 ソディック

第35期第2四半期決算説明会

2010年11月18日

2011年3月期第2四半期 業績ハイライト

2011年3月期第2四半期 各事業の概況について

2011年3月期の業績予想について

設備投資及び研究開発費について

2011年3月期第2四半期業績のポイント

2011年3月期第2四半期の経営環境

- 国内市場は、電子部品向けなど一部業界に設備の動きが見え始めた
- 中華圏(中国、台湾)においては、情報端末機器向けなどの需要が急増
- 欧州においては、需要が底を打ったが依然として設備には慎重
- 北米地区は医療、航空機向けに加え、自動車関連にも回復の兆し

11年3月期 上半期期中平均為替レート

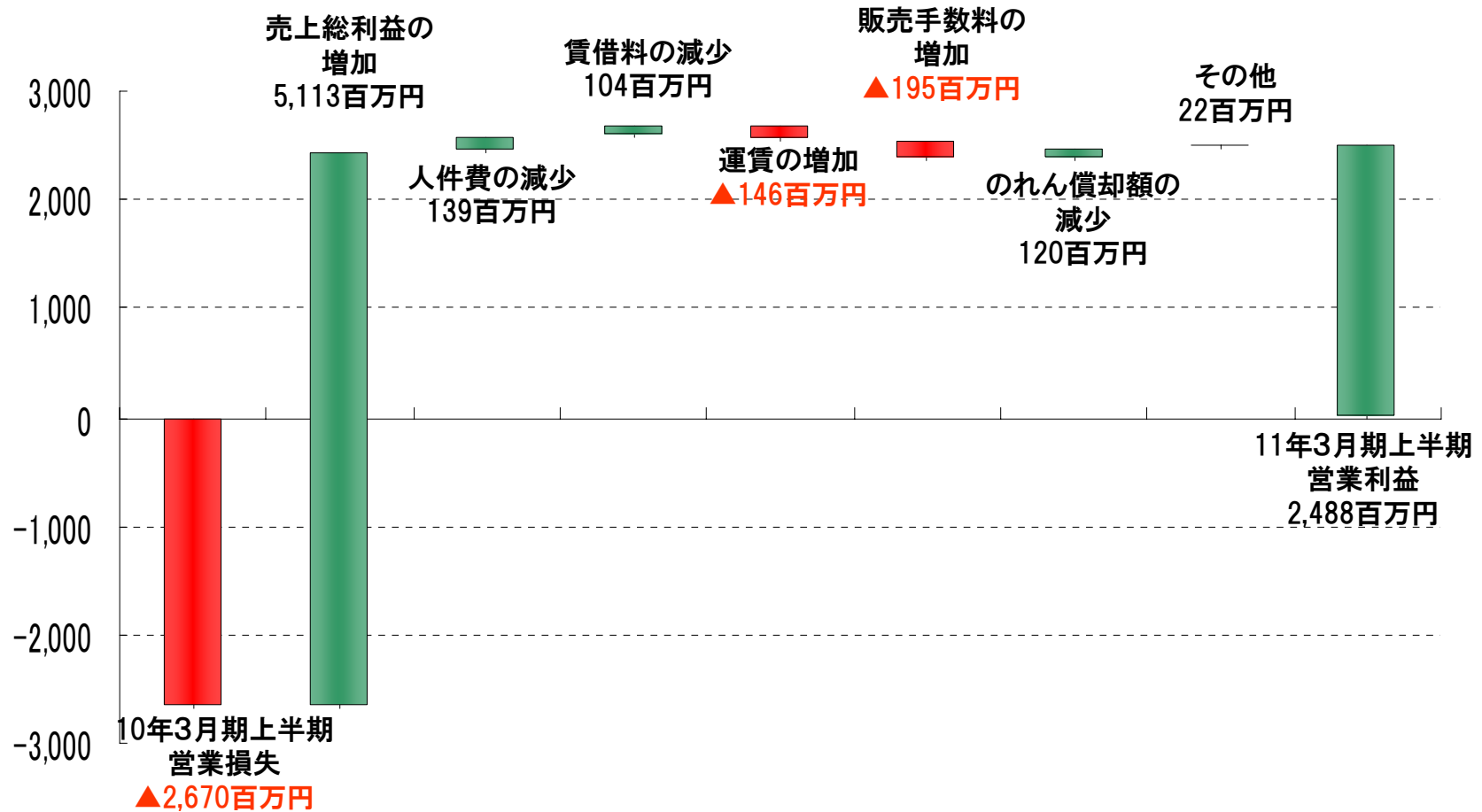
ドル: ¥88.91 ユーロ: ¥113.82 人民元: ¥13.38 バーツ: ¥2.78

10年3月期 期中平均為替レート

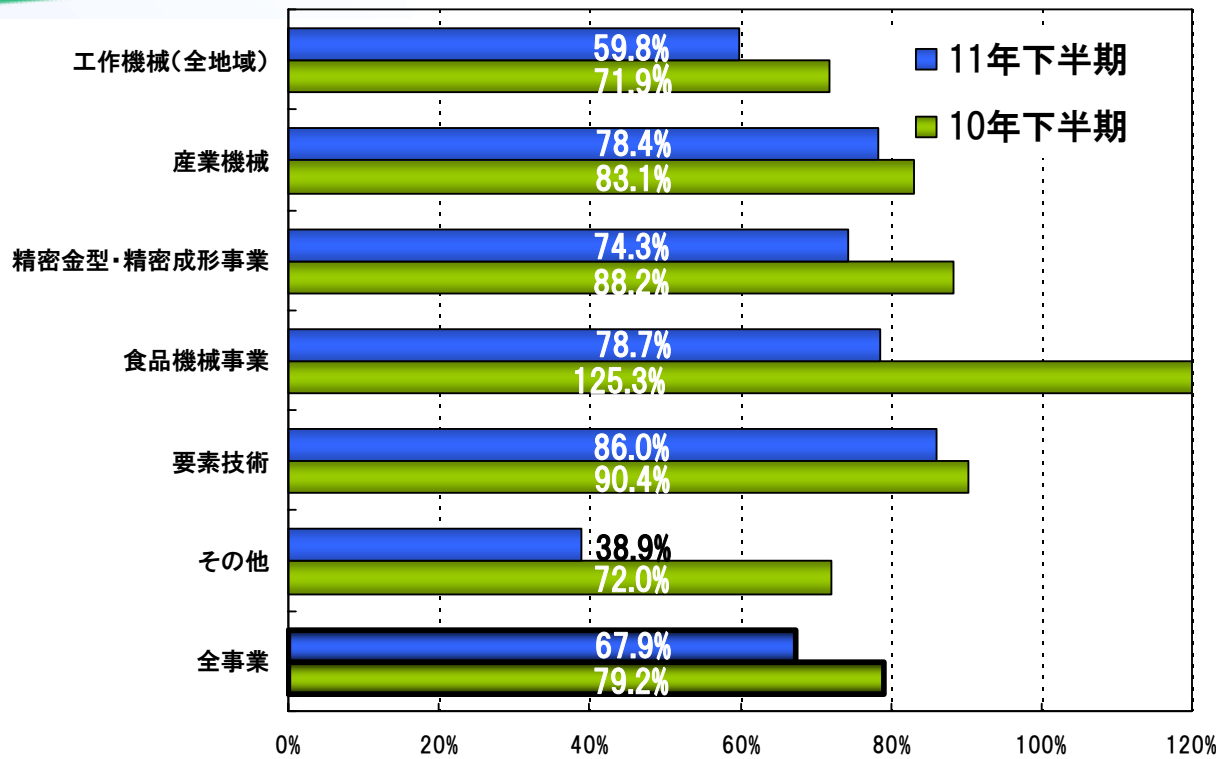
ドル: ¥92.89 ユーロ: ¥131.18 人民元: ¥13.68 バーツ: ¥2.75

(百万円)	10年3月期上半期	10年3月期	11年3月期上半期	対前上半期
売上高	15,463	36,761	25,377	9,914
(売上原価率)	80.3%	75.8%	67.9%	-12.4%
営業損益	▲ 2,670	▲ 2,688	2,488	5,158
経常損益	▲ 2,832	▲ 3,073	1,334	4,167
純損益	▲ 2,551	▲ 3,669	1,372	3,923

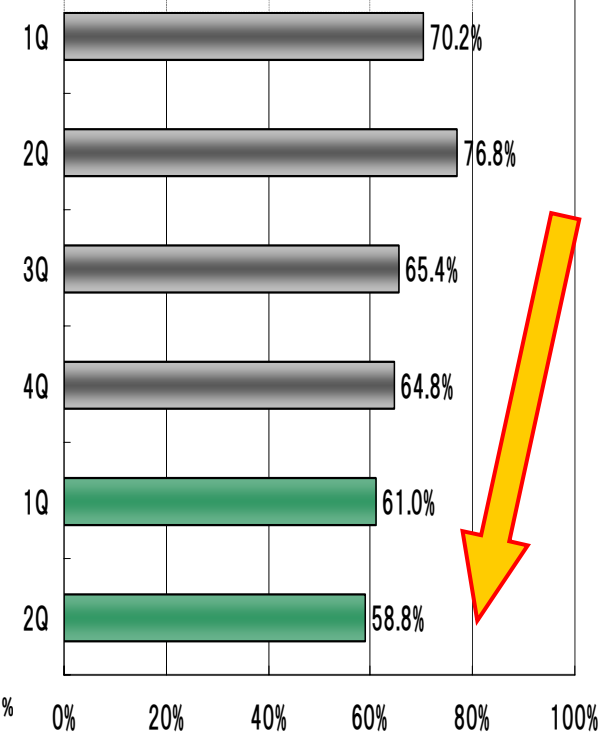
営業利益増減要因(前期との比較)



売上原価率推移

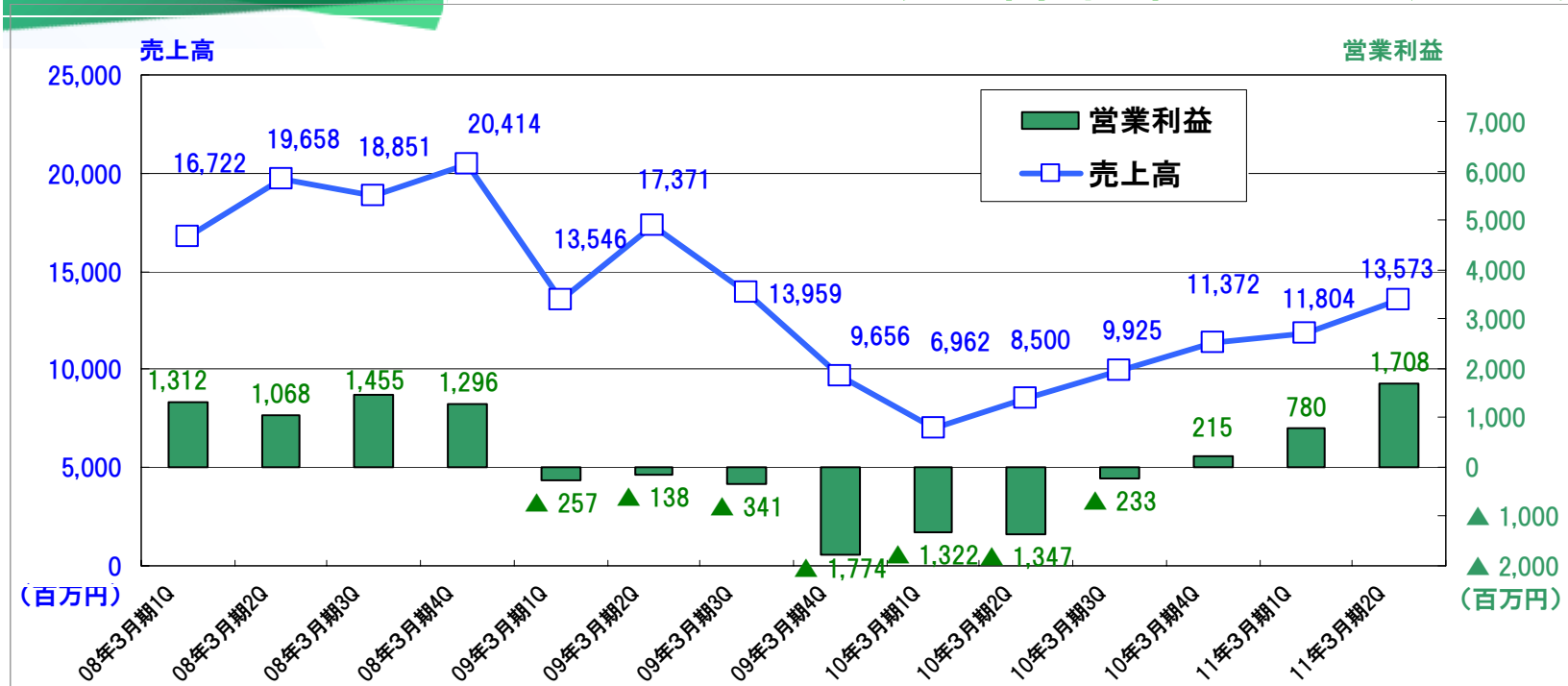


工作機械原価率 四半期別推移



- ・工作機械(全地域) 製品生産量増加に伴う原価率の低下
- ・産業機械 製品生産量増加に伴う原価率の低下
- ・精密金型 製造工程の効率化による原価率の改善
 - ・精密成形
- ・食品機械 前年同期の開発要素が強い案件がなかったため原価率改善、生産工程の効率化
- ・要素技術 精密機器製造向けの需要減
- ・その他 市況の改善に伴う仕事量の増加による原価率の改善

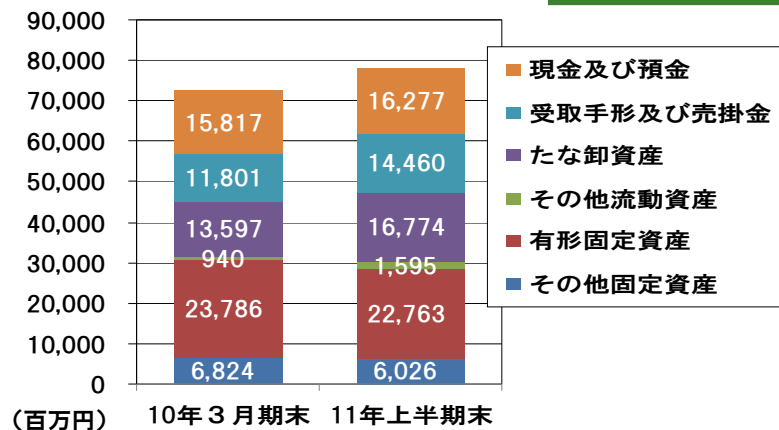
売上高・営業利益四半期の推移



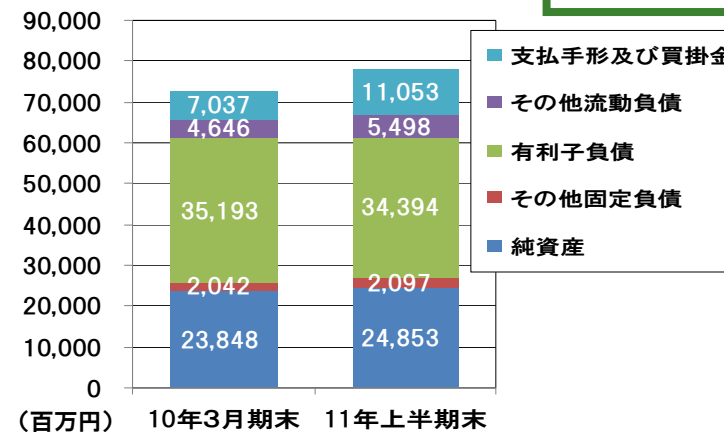
(百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
08年3月期 売上高	16,722	19,658	18,851	20,414	75,647
08年3月期 営業利益	1,312	1,068	1,455	1,296	5,133
09年3月期 売上高	13,546	17,371	13,959	9,656	54,533
09年3月期 営業利益	▲ 257	▲ 138	▲ 341	▲ 1,774	▲ 2,512
10年3月期 売上高	6,962	8,500	9,925	11,372	36,761
10年3月期 営業利益	▲ 1,322	▲ 1,347	▲ 233	215	▲ 2,688
11年3月期 売上高	11,804	13,573			
11年3月期 営業利益	780	1,708			

資産の状況について

資産の部



負債・純資産の部



	10年3月期末	11年上半期末	差額	
資産の部	流動資産	42,156	49,108	6,952
	固定資産	30,611	28,789	▲ 1,822
	資産合計	72,767	77,897	5,129
負債の部	流動負債	36,781	41,664	4,882
	固定負債	12,137	11,379	▲ 757
	負債合計	48,919	53,043	4,124
純資産の部	株主資本	23,599	24,997	1,398
	評価・換算差額等	▲ 1,341	▲ 1,798	▲ 456
	新株予約権	24	23	▲ 0
	少数株主持分	1,566	1,629	63
	純資産合計	23,848	24,853	1,004
	負債純資産合計	72,767	77,897	5,129

キャッシュ・フローについて

- ・営業活動によるCF 販売数量増により売上債権が増加
- ・投資活動によるCF 規模の大きな出資などは行わず
- ・財務活動によるCF 借入、返済ともに大きなものは無し

(百万円)	10年3月期上半期	11年3月期上半期	増減額
営業活動によるCF	4,289	1,611	▲ 2,678
投資活動によるCF	▲ 537	▲ 72	465
財務活動によるCF	▲ 6,465	▲ 872	5,592

2011年3月期第2四半期 業績ハイライト

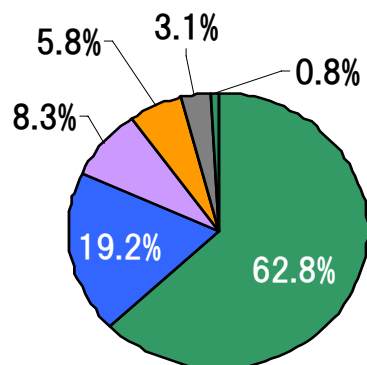
2011年3月期第2四半期 各事業の概況について

2011年3月期の業績予想について

設備投資及び研究開発費について

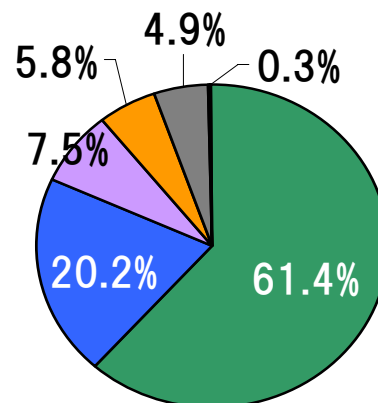
事業セグメント別売上高

10年3月期上半期

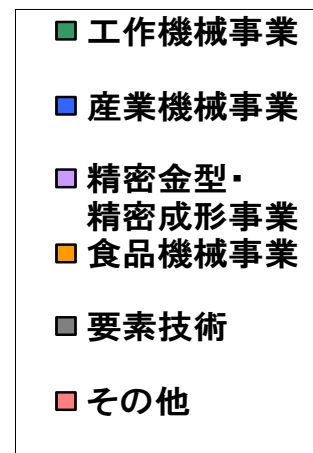


15,463百万円

11年3月期上半期



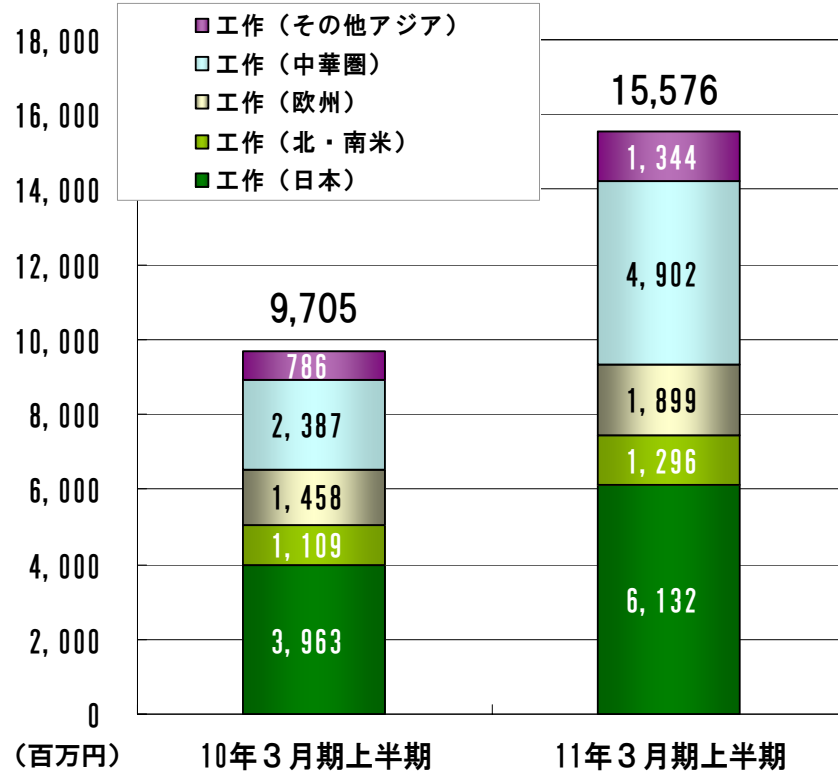
25,377百万円



(百万円)	10年3月期上半期	11年3月期上半期	増減
工作機械事業	9,705	15,576	5,870
産業機械事業	2,973	5,121	2,148
精密金型・精密成形事業	1,275	1,908	632
食品機械事業	898	1,462	563
要素技術	483	1,235	751
その他	125	73	▲ 51
計	15,463	25,377	9,914

工作機械事業の概要

売上高



	10年3月期上半期	11年3月期上半期	増減	増減率
工作(日本)	3,963	6,132	2,169	54.7%
工作(北・南米)	1,109	1,296	187	16.9%
工作(欧州)	1,458	1,899	441	30.2%
工作(中華圏)	2,387	4,902	2,514	105.3%
工作(その他アジア)	786	1,344	558	71.0%
計	9,705	15,576	5,870	60.5%

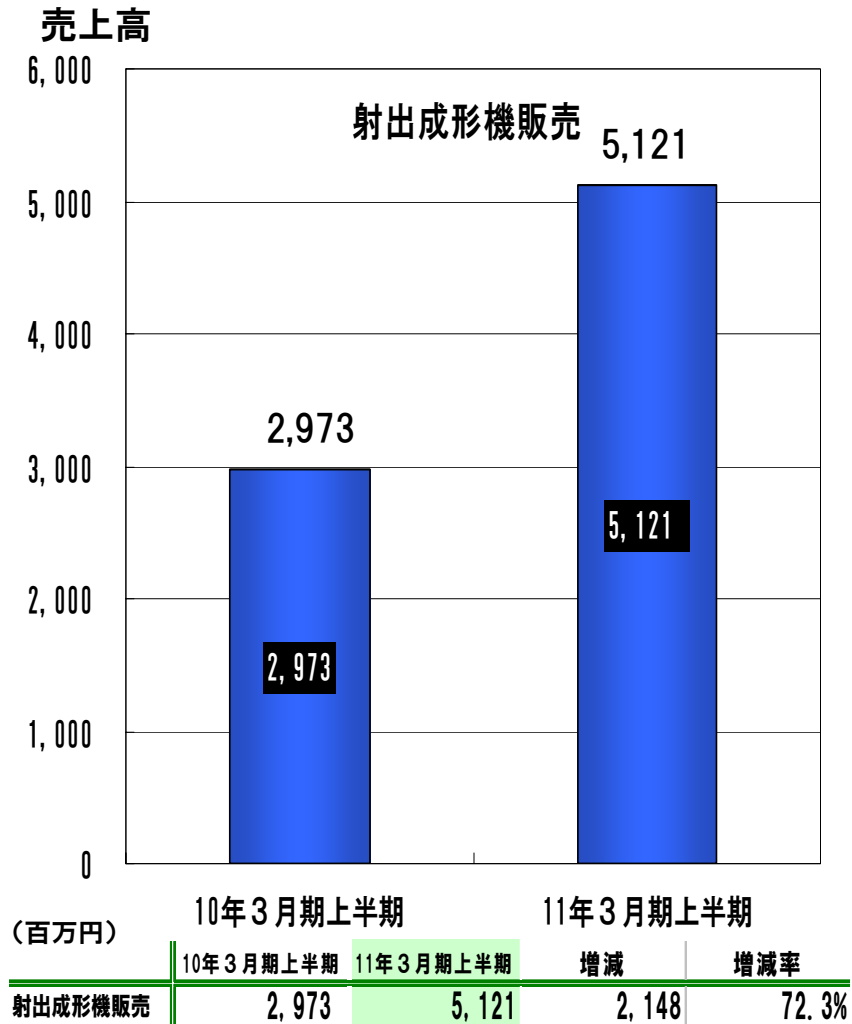
11年3月期上半期の概況について

- 国内にも需要回復の動き
- 中華圏は年初から需要が急増
- 北米の自動車関連に動き
- 欧州は設備意欲あるものの依然慎重な姿勢は変わらず

重点取り組み

- 需要増に対し生産体制の強化
- 部品加工用切削工作機械の開発
- アフターサービスの強化
- 新興国(インド、タイ、マレーシア)への拡販強化

産業機械事業の概要



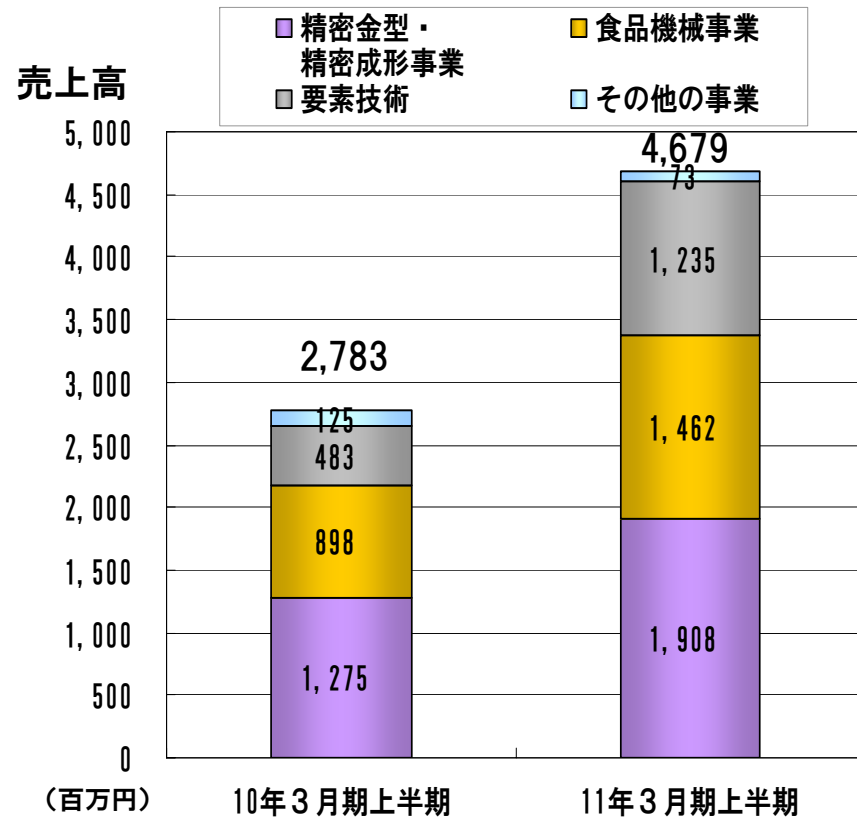
11年3月期上半期の概況について

- LED製品関連が安定した需要
- 医療分野向けシリコン射出成形機も好調
- マグネシウム射出成形機もスマートフォン向けに需要が見られた
- 今期より「特機関連事業」は「要素技術」セグメントへ変更

重点取り組み

- 液晶パネル用大型射出成形機の開発にも注力
- 中国廈門工場で射出成形機の製造本格化

精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業の概要



	10年3月期上半期	11年3月期上半期	増減	増減率
精密金型・精密成形事業	1,275	1,908	632	49.6%
食品機械事業	898	1,462	563	62.7%
要素技術	483	1,235	751	155.5%
その他の事業	125	73	▲ 51	—
計	2,783	4,679	1,895	68.1%

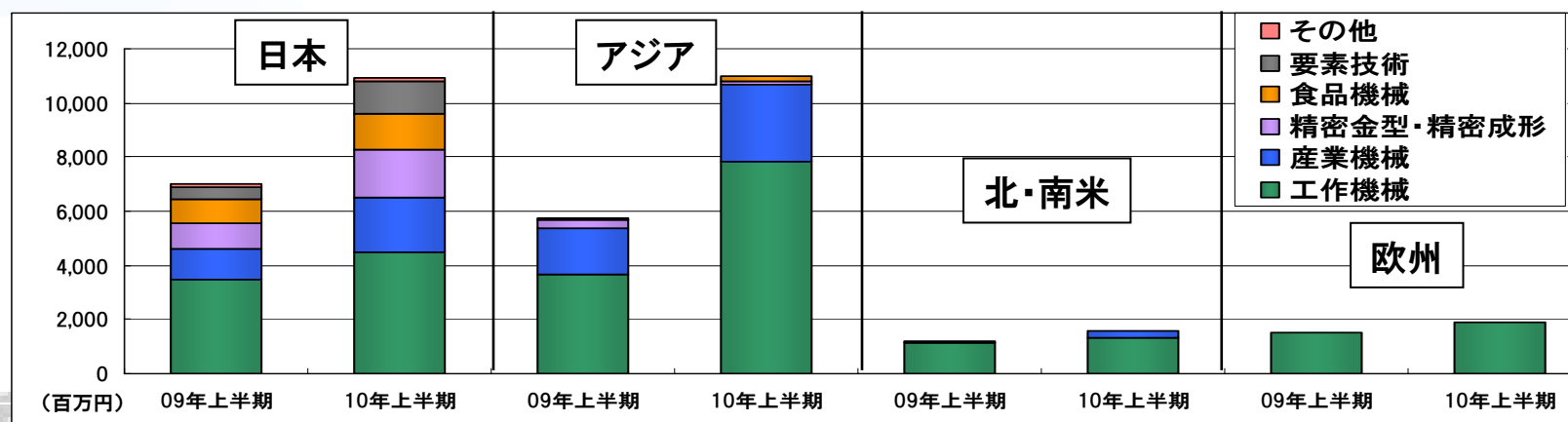
11年3月期上半期の概況について

- ▶ 精密金型・精密成形事業
 - ・ハイブリッド車向け堅調
- ▶ 食品機械事業
 - ・受注は安定
- ▶ 要素技術
 - ・IPMモータの外販開始
 - ・セラミックス応用製品の外販回復

重点取り組み

- ▶ 精密金型・精密成形事業
 - ・中国生産による原価低減

事業別海外売上比率



2010年3月期上半期

	日本	%	アジア	%	北・南米	%	欧州	%
工作機械	3,444	22.3	3,640	23.5	1,108	7.2	1,512	9.8
産業機械	1,146	7.4	1,729	11.2	97	0.6	-	-
精密金型・精密成形	950	6.2	325	2.1	-	-	-	-
食品機械	872	5.6	25	0.2	-	-	-	-
要素技術	470	3.0	13	0.1	-	-	-	-
その他	125	0.8	-	-	-	-	-	-
合計	7,010	45.3	5,734	37.1	1,206	7.8	1,512	9.8

2011年3月期上半期

	日本	%	アジア	%	北・南米	%	欧州	%
工作機械	4,498	17.7	7,859	31.0	1,302	5.1	1,915	7.5
産業機械	2,030	8.0	2,803	11.0	288	1.2	-	-
精密金型・精密成形	1,747	6.9	160	0.6	-	-	-	-
食品機械	1,318	5.2	143	0.6	1	0.0	-	-
要素技術	1,233	4.9	2	0.0	-	-	-	-
その他	73	0.3	-	-	-	-	-	-
合計	10,901	43.0	10,968	43.2	1,592	6.3	1,915	7.5

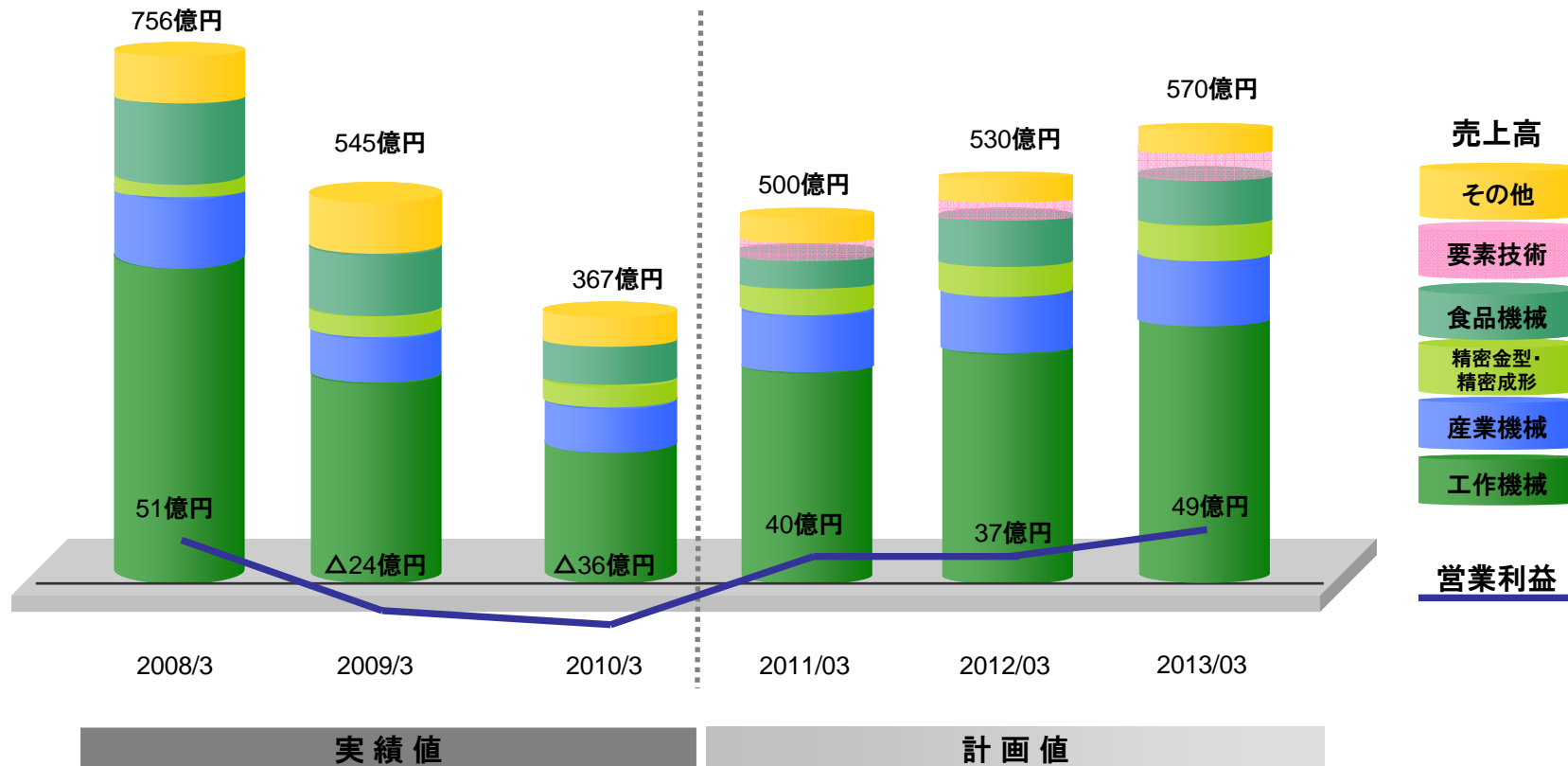
2011年3月期第2四半期 業績ハイライト

2011年3月期第2四半期 各事業の概況について

2011年3月期の業績予想について

設備投資及び研究開発費について

連結事業別売上高・営業損益計画値



※11年3月期よりセグメントに変更がございます

2011年3月期下半期の市場前提

- 国内市場は、上半期同様弱含みで推移
- 中華圏(中国、台湾)においては急回復した需要が高原状態で安定
- 欧州においては、不確定な要素が多く、現状維持を前提
- 北米地区は医療分野、エネルギー開発分野の安定需要に加え、自動車関連での需要回復が期待できる

10年3月期期中平均為替レート

ドル: ¥92.89 ユーロ: ¥131.18 バーツ: ¥2.75 人民元: ¥13.68

11年3月期予算策定為替レート

ドル: ¥93.00 ユーロ: ¥125.00 バーツ: ¥2.87 人民元: ¥13.49

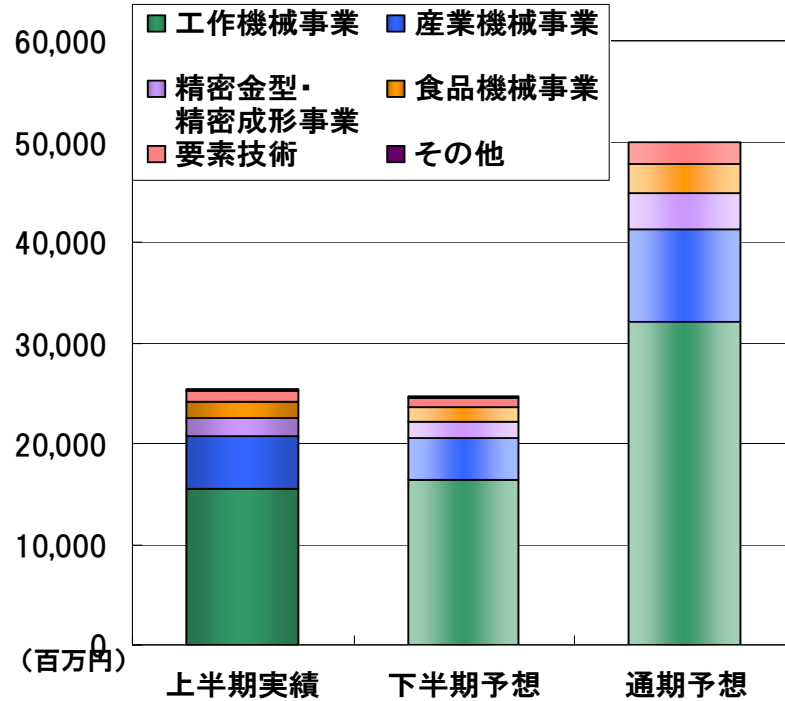
11年3月期修正予算為替レート

ドル: ¥83.82 ユーロ: ¥114.24 バーツ: ¥2.76 人民元: ¥12.52

(百万円)	10年3月期	11年3月期上半期	11年3月期予想	対前年度期末比
売上高	36,761	25,377	50,000	13,238
営業損益	△ 2,688	2,488	4,000	6,688
経常損益	△ 3,073	1,334	2,500	5,573
純損益	△ 3,669	1,372	2,400	6,069

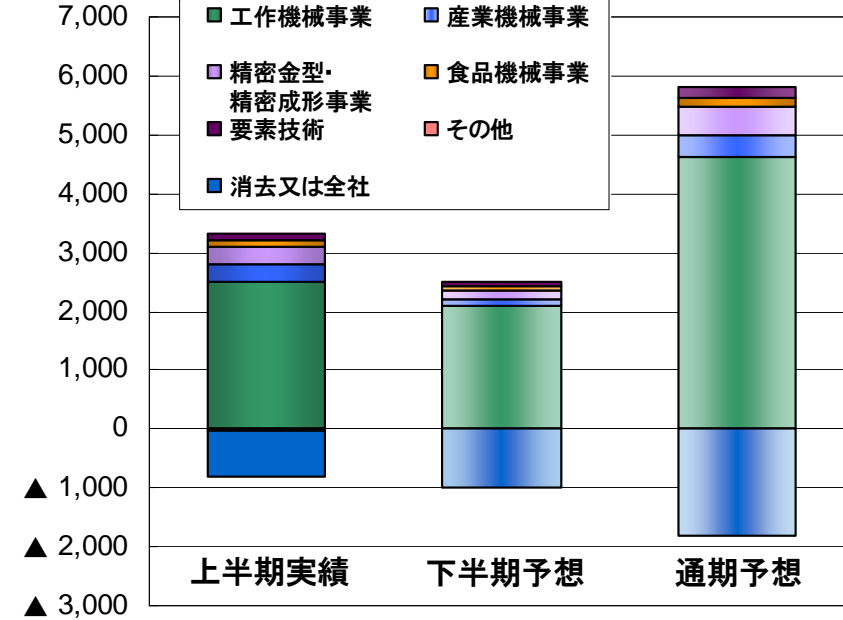
売上高・営業利益(事業別)の今期予想

売上高(外売)



	上半期実績	下半期予想	通期予想
工作機械	15,576	16,424	32,000
産業機械	5,121	4,079	9,200
精密金型・精密成形事業	1,908	1,692	3,600
食品機械	1,462	1,438	2,900
要素技術	1,235	915	2,150
その他	73	77	150
計	25,377	24,623	50,000

営業利益

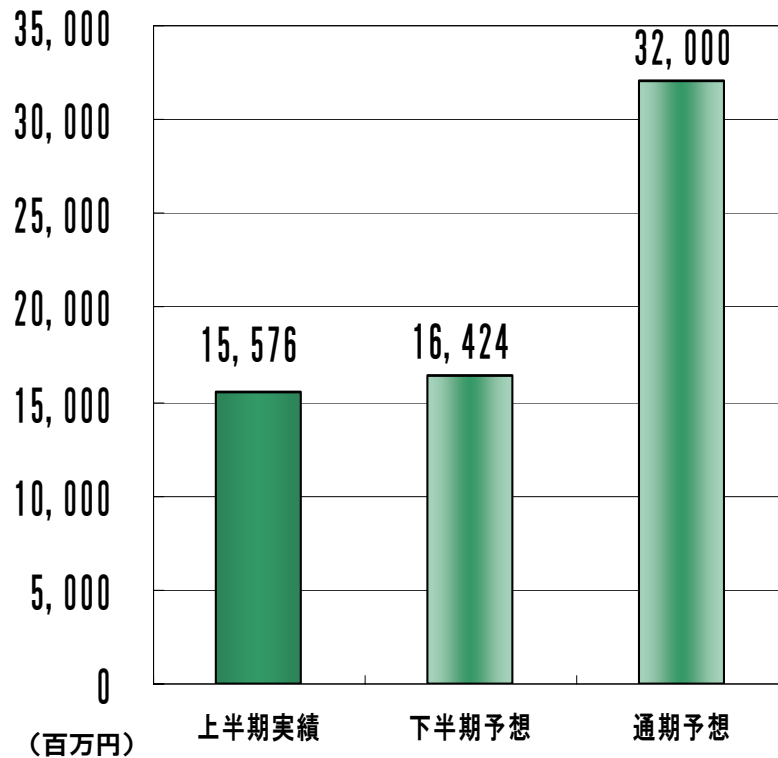


	上半期実績	下半期予想	通期予想
工作機械	2,509	2,101	4,610
産業機械	285	115	400
精密金型・精密成形事業	303	147	450
食品機械	93	67	160
要素技術	122	78	200
その他	▲20	0	▲20
消去又は全社	(805)	(995)	(1,800)
計	2,488	1,512	4,000

工作機械事業の予想

工作機械事業の売上高

売上高(外売)



	上半期実績	下半期予想	通期予想
工作機械事業	15,576	16,424	32,000

11年3月期下半期の見込みについて

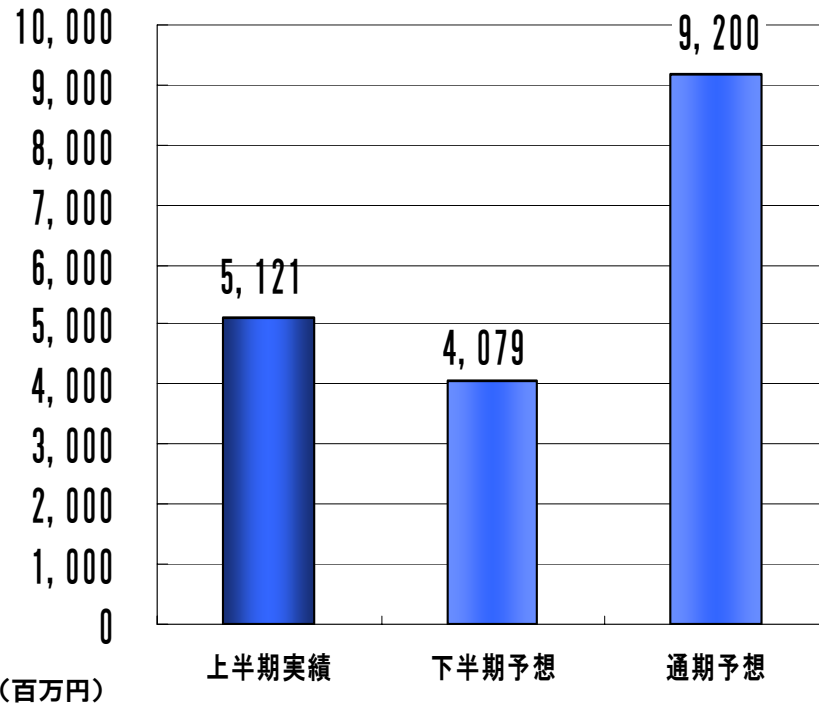
- 国内市場は横ばい
- 中華圏は高水準で推移
- 欧米はほぼ現状維持

11年3月期下半期の取り組みについて

- 部品加工用のリニアマシニングセンタの開発に注力
- 生産増による納期の短縮化

産業機械事業の予想

売上高(外売) 産業機械事業の売上高



	上半期実績	下半期予想	通期予想
産業機械事業	5,121	4,079	9,200

11年3月期下半期の見込みについて

- LED製品関連向けに一服感
- 液晶テレビ用の導光板向けに期待
- 医療分野向けにシリコン樹脂射出成形機に期待

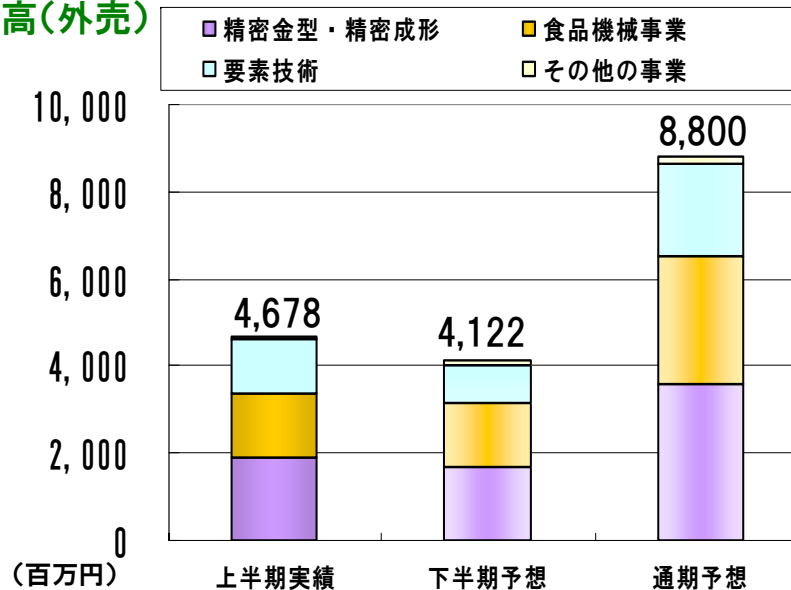
11年3月期下半期の取り組みについて

- 中国における生産強化
- 中国国内の販売強化

精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業の概要

精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業の売上高

売上高(外売)



	上半期実績	下半期予想	通期予想
精密金型・精密成形	1,908	1,692	3,600
食品機械事業	1,462	1,438	2,900
要素技術	1,235	915	2,150
その他の事業	73	77	150

11年3月期下半期の見込みについて

- ▶ **精密金型・精密成形品事業**
 - ・自動車関連需要は順調
- ▶ **食品機械事業**
 - ・食品機械は安定した受注が期待できる

11年3月期下半期の取り組みについて

- ▶ **食品機械事業**
 - ・即席麺に積極的に参入
 - ・中国・厦門工場での生産も拡充
- ▶ **要素技術**
 - ・IPMモータの自社製品への採用推進
 - ・リニアモータの外販強化

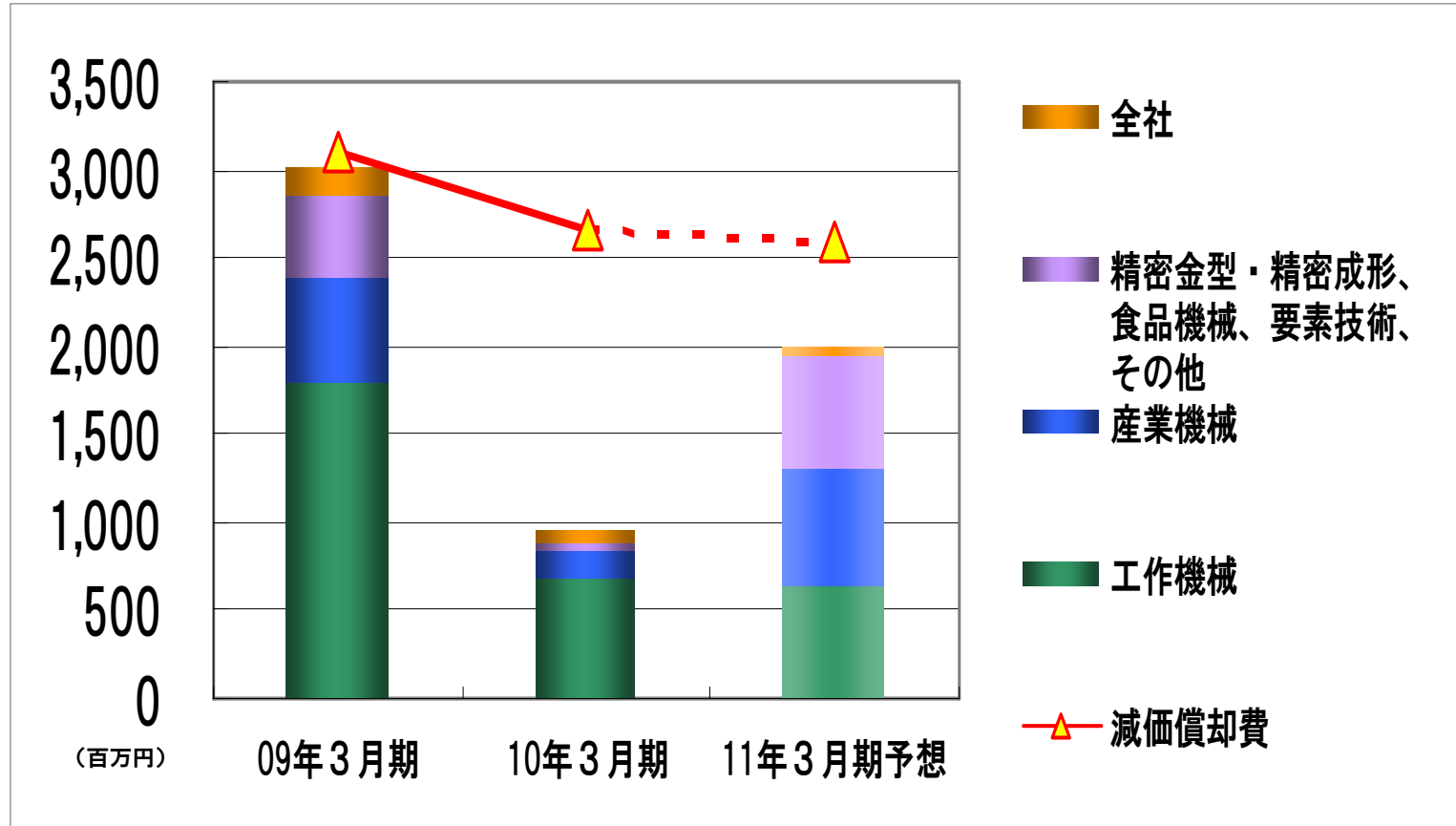
2011年3月期第2四半期 業績ハイライト

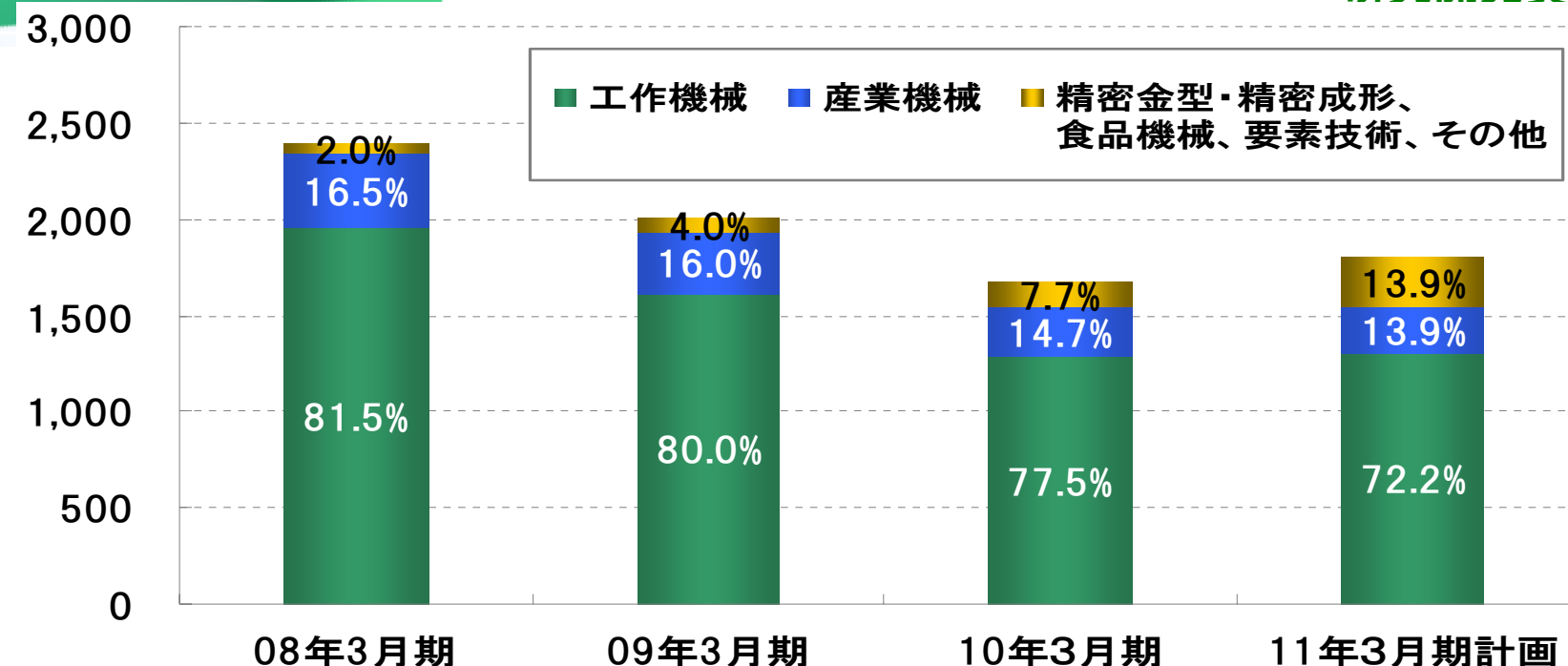
2011年3月期第2四半期 各事業の概況について

2011年3月期の業績予想について

設備投資及び研究開発費について

設備投資について





(百万円)

(百万円)	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期計画
工作機械	1,951	1,611	1,293	1,300
産業機械	394	322	246	230
精密金型・精密成形、 食品機械、要素技術、 その他	48	80	129	270
研究開発費合計	2,394	2,013	1,668	1,800

御清聴いただきありがとうございます



本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。